

保谷第二小学校の教育

小学校の学習は、将来社会人として自立するための基礎になるものです。特に、「受容し、かかわる心」「思考し、判断する知」「挑戦し、やり抜く体」は、欠かすことのできない、生き抜くための力です。保谷第二小学校では、持続可能な社会と平和な国際社会の創造に貢献できる子供の育成を目指し、「かかわる子」「判断する子」「やりぬく子」という教育目標を定めています。

教育目標の達成に努めます

かかわる子

- ・元気で明るい挨拶ができる子
- ・周りの人の気持ちが分かる子
- ・助け合い、協力できる子
- ・異年齢で遊ぶことができる子
- ・自分の役割が分かる子
- ・豊かな言葉遣いができる子

判断する子

- ・課題に正対できる子
- ・学びを問題解決に活用できる子
- ・多面的・多角的に物事をとらえる子
- ・学ぶ喜びを感じる子
- ・善悪を見分け、選択できる子

やりぬく子

- ・目標を持ちあきらめずに取り組む子
- ・授業に集中できる子
- ・運動に親しむ子
- ・家庭学習習慣が身に付いている子
- ・清掃に汗を流す子

学校・家庭・地域が協同・協働し、子供たちの家庭学習の習慣化を図ることで基礎的・基本的な資質・能力が定着し高められるものです。本校での学びを学校・家庭・地域で共有するために、「ホニ学のススメ」を発行しています。本校の学びの基軸とし、毎日の授業や家庭生活の中でご利用いただき、子供たちに温かいご支援をお願いします。

「ホニ学のススメ」のよみ方

1 家庭学習の進め方

音読や漢字学習のポイントなどを示してあります。「家でどんな学習をさせればよいのか分からない」「学校ではどうしているのかしら。」といったご家庭からの声にお応えして、学習の意義や家庭学習のやり方を説明してあります。〈音読〉〈漢字練習〉〈計算練習〉〈日記〉〈読書〉について具体的に書かれています。

2 学習への向かい方

学習の準備から授業に向かう姿勢や約束ごとについて、本校で育てたいと考えている姿を示しています。また、各学年の学習に必要な用具についても、細かく書かれていますので、ご確認ください。

3 学習の内容

学校で学ぶ教科等の特性や大切さ、学習の方法、ノートの取り方など、写真を示して説明しています。発達段階に合わせ全校共通のやり方で系統的な学習を行うことで、6年間を通して子供たちは、安心して学習を積み上げていくことができます。

この「ホニ学のススメ」を活用して、学習の取り組み方や家庭学習の方法を子供に教えてあげてください。家族で話し合い、家族のふれあいの機会が増えることにより、子供の精神安定にもつながり、心身ともに健やかに育っていくことでしょう。この「ホニ学のススメ」を手掛かりとし、学校・家庭・地域が協同・協働することで、心身ともに健全な子供たちを育てていきましょう。